

特別活動学習指導案

題材名：学級目標達成に向けて話し合おう
〔（１）ーイ 学級内の組織づくりや役割の自覚〕

授業日時 令和３年 11 月 10 日（水）第 3 校時

授業学級 1 年 E 組

授業会場 1 年 E 組教室

授 業 者

指 導 者

（1）ねらい

学級目標「鎖」達成に向けて、学級内の課題に対して具体的な取り組みを考えることができる。

（2）授業のポイント

- ・場面：学級目標「鎖」の達成を目指して、委員会活動への取り組みについて考える。
- ・活動：学級目標達成というキーワードを基に、クラスとしての取り組みを話し合い、その内容を決めだす。

（3）展開

過程	学習活動	◇教師の指導・支援 評価	時間
活動の開始	自己の見返し 1. 前時の振り返りから、本時の学習の見通しをもつ。	◇学級目標である「鎖」にどのような思いが込められているのかを再確認する。 ◇前回までに、各委員会で学級の課題を考え、解決のためにそれぞれ取り組んできたことを確認する。 ◇「これまでの活動の中間報告を通して、新たに取り組む活動を決め出したい。」という生徒の意見を取り上げ、議題を決定する。	7
		【議題】学級目標「鎖」達成のための活動を振り返り、成果と課題から今後の活動を決め出そう。	
活動の展開	集団決定 2. 前時から本時までに行った活動の成果と課題をまとめ、これからの活動の計画を立てる。 3. 委員会毎今後の活動について提案し、意見交換をして集団決定をする。	◇これまでにやってきた活動、成果、課題の 3 点をロイロノートに記入し、それをもとに、今後行う取り組みについて具体的に考えるよう促す。 ◇学級をより良くすることを目標に、聞き手は委員会が提案する活動に対して、さらにより良い活動はないか、創造的なアドバイスをするように促す。 ◇話し合いの論点が「学級目標達成」となっているかを見取り、ずれている場合は声掛けをし、話し合いを修正していく。 ◇実際に行っていない活動について、予想だけの討論になっている場合は、一度やってみて、それから判断するように声掛けをする。	30
活動のまとめ	個の意識の高まり 4. 本時の学習を振り返る。	◇本時の活動を振り返り、個人の意見を記入するようにし、2～3 人の生徒に発言を促して、全体で共有する。 【評価】課題解決をするために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図っている。（発言・ワークシート）	13